

## NEWS RELEASE

**かつお節のペプチドに関する研究発表****日本栄養・食糧学会での研究発表のお知らせ**

ヤマキ株式会社（本社：愛媛県伊予市 代表取締役社長：城戸善浩）は、かつお節に含まれるペプチドの血糖値上昇抑制効果を科学的に明らかにし、東京大学で行われた第75回日本栄養・食糧学会大会で発表しました。

## 記

## ■研究発表概要

演題名：鰹節由来ジペプチジルペプチダーゼ IV 阻害ペプチドと糖負荷血糖上昇抑制試験

発表者：関 英治

発表日：2021年7月4日

## ■研究内容

日本農芸化学会中四国支部第59回講演会において、かつお節のプロテアーゼ分解物にジペプチジルペプチダーゼ IV (DPP IV) 活性阻害があり、主要な DPPIV 活性阻害ペプチドは Trp-Val と Ala-Trp であること及び DPP IV 阻害活性において、最も寄与率の高いペプチドは Trp-Val (DPP IV 活性阻害 IC<sub>50</sub> 値; 0.011 mg / ml) であることを発表した。

本研究では、Trp-Val の血糖値上昇抑制効果を調べるために、ICR マウスを用いて経口ブドウ糖負荷試験 (OGTT) を行った。その結果、Trp-Val 投与群で有意な血糖値の低下が認められた ( $p < 0.01$ )。

以上のことから、かつお節由来ペプチドの Trp-Val は、血糖値上昇抑制効果を有するペプチドであることが明らかになった。

以上